

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
①	1	(1)		話すこと・聞くこと 5・6年	イ 話し手の意図を考えながら話の内容を聞くこと	野口さんたちが、どんな目的でインタビューをしようとしたのかを聞くこと。		○			
②		(2)		話すこと・聞くこと 5・6年	イ 話し手の意図を考えながら話の内容を聞くこと	新聞記者の吉田さんが、新聞記事を書くときに一番大事にされていることを聞くこと。		○			
③		(3)		話すこと・聞くこと 5・6年	イ 話し手の意図を考えながら聞くこと	野口さんたちが、インタビューで工夫していたところを考えながら聞くこと。		○			
④		(4)		話すこと・聞くこと 5・6年	イ 話し手の意図を考えながら聞くこと	「記事の見出しは、8文字から12文字ぐらいで書く」ということを聞くこと。		○			
⑤				言語事項 5・6年	ウ-(エ) 語感や言葉の使い方に対する感覚に関心を持つこと	見出しとして、適切な言葉や表現方法を選ぶこと。					○
⑥				話すこと・聞くこと 5・6年	(関心・意欲・態度)	環境を守ることの大切さを伝える新聞を作るために、話を聞こうとすること。	○				
⑦	2	(1)	①	言語事項 5年	「おうふく」と読むこと	5年配当の漢字「往」及び「復」を組み合わせた熟語「往復」を「おうふく」と正しく読むこと。					○
⑧			②	言語事項 5年	「と (んだ)」と読むこと	5年配当の漢字「富」を「と (んだ)」と訓読みで正しく読むこと。					○
⑨			③	言語事項 5年	「かま (える)」と読むこと	5年配当の漢字「構」を「かま (える)」と訓読みで正しく読むこと。					○
⑩			④	言語事項 2・5年	「はながく」と読むこと	社会生活で使うことの多い、2年配当の漢字「半」と5年配当の漢字「額」を組み合わせた熟語「半額」を「はながく」と正しく読むこと。					○
⑪			⑤	言語事項 3・5年	「よいい」と読むこと	5年配当の漢字「容」と「易」を組み合わせた漢字「容易」を「よいい」と正しく読むこと。					○
⑫		(2)	①	言語事項 4年	「栄 (える)」と書くこと	4年配当の漢字「栄える」を正しく書くこと。					○
⑬			②	言語事項 5年	「過 (ごす)」と書くこと	5年配当の漢字「過ごす」を正しく書くこと。					○
⑭			③	言語事項 2・4年	「観光」と書くこと	4年配当の漢字「観」と2年配当の漢字「光」を組み合わせた熟語「観光」を正しく書くこと。					○
⑮			④	言語事項 5年	「規則」と書くこと	学校生活で使うことの多い、5年配当の漢字「規」と「則」を組み合わせた熟語「規則」を正しく書くこと。					○
⑯			⑤	言語事項 5年	「豊 (かな)」と書くこと	5年配当の漢字「豊」を正しく書くこと。					○
⑰		(3)		言語事項 5年	ウ-(イ) 語句の構成について理解を深めること	「立ち上がる」という語が、「立つ」と「上がる」の二つの語句の組み合わせによってできていることを理解すること。					○

連番	大問	中問	小問	領域及び出題学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
⑱	2	(4)	ア	言語事項 3・4年	オ-(ウ) 文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使うこと	前の文と後ろの文の関係から、文のつながりにふさわしい順接の接続語を使うこと。					○
⑲			イ	言語事項 3・4年	オ-(ウ) 文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使うこと	前の文と後ろの文の関係から、文のつながりにふさわしい逆接の接続語を使うこと。					○
⑳		(5)		言語事項 5・6年	イ-(ア) 送り仮名や仮名遣いに注意して書くこと	仮名遣いに注意して、「こうえん」と正しい仮名遣いで書くこと。					○
㉑				言語事項 5・6年	イ-(ア) 送り仮名や仮名遣いに注意して書くこと	仮名遣いに注意して、「じめん」と正しい仮名遣いで書くこと。					○
㉒	3	(1)		読むこと 5・6年	イ 場面の様子をおさえながら文章の内容を的確に読むこと	会話を手がかりにして文章の内容から場面のうつりかわりを読み取ること。				○	
㉓		(2)	㊦	読むこと 5・6年	ウ 登場人物の心情や場面の描写など優れた叙述を味わいながら読むこと	誠也の田植えに対する「好き」や「楽しい」という思いだけではなく、自然と一体になった気持ちや父の生き方を大切に思う心情を読み取ること。				○	
㉔			㊧	読むこと 5・6年	ウ 登場人物の心情や場面の描写など優れた叙述を味わいながら読むこと	誠也の田植えに対する「好き」や「楽しい」という思いだけではなく、自然と一体になった気持ちや父の生き方を大切に思う心情を読み取ること。				○	
㉕		(3)		読むこと 5・6年	ウ 登場人物の心情や場面の描写など優れた叙述を味わいながら読むこと	田植えに慣れないよし子先生の不安な気持ちや決意を文脈に即してとらえ、まとめること。				○	
㉖		(4)		読むこと 5・6年	イ 場面の様子をおさえながら文章の内容を的確に読むこと	よし子先生の植えた苗の様子と比較しながら、誠也の植えた苗の様子を読み取ること。				○	
㉗		(5)		読むこと 5・6年	(関心・意欲・態度)	誠也の立場になって先生に話す言葉を考えようとすること。	○				
㉘				読むこと 5・6年	イ 文章の内容を的確におさえながら読むこと	叙述に即して、誠也の気持ちや行動を踏まえて、自分の考えを会話文としてまとめること。				○	
㉙	4	(1)		書くこと 5・6年	イ 書く必要のある事柄を整理すること	気を付ける必要があることを想像して二つ書くこと。			○		
㉚		(2)		書くこと 5・6年	イ 書く必要のある事柄を整理すること	応援を頼みたい相手を選ぶこと。			○		
㉛		(3)		書くこと 5・6年	オ 表現の効果などについて確かめたり工夫したりすること	手紙文の書き出しの意識をもって、自己紹介や季節を表す言葉、相手の安否を尋ねる言葉などを使って、初めのあいさつを書くこと。			○		
㉜				書くこと 5・6年	エ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること。	自分が伝えたいと思うことが、相手に伝わるように書き方を工夫して書くこと。			○		
㉝				言語事項 5・6年	カ-(ア) 日常よく使われる敬語の使い方に慣れること	相手に対して適切な敬語を使って、正しい表記で書くこと。					○
㉞				書くこと 5・6年	(関心・意欲・態度)	お願いの手紙を、相手や目的を意識して、具体的に書こうとする。	○				